

デジタル社会の実現に向けた取組

令和 3 年 4 月 13 日
平井臨時議員提出資料

デジタル庁が目指す姿

As Is

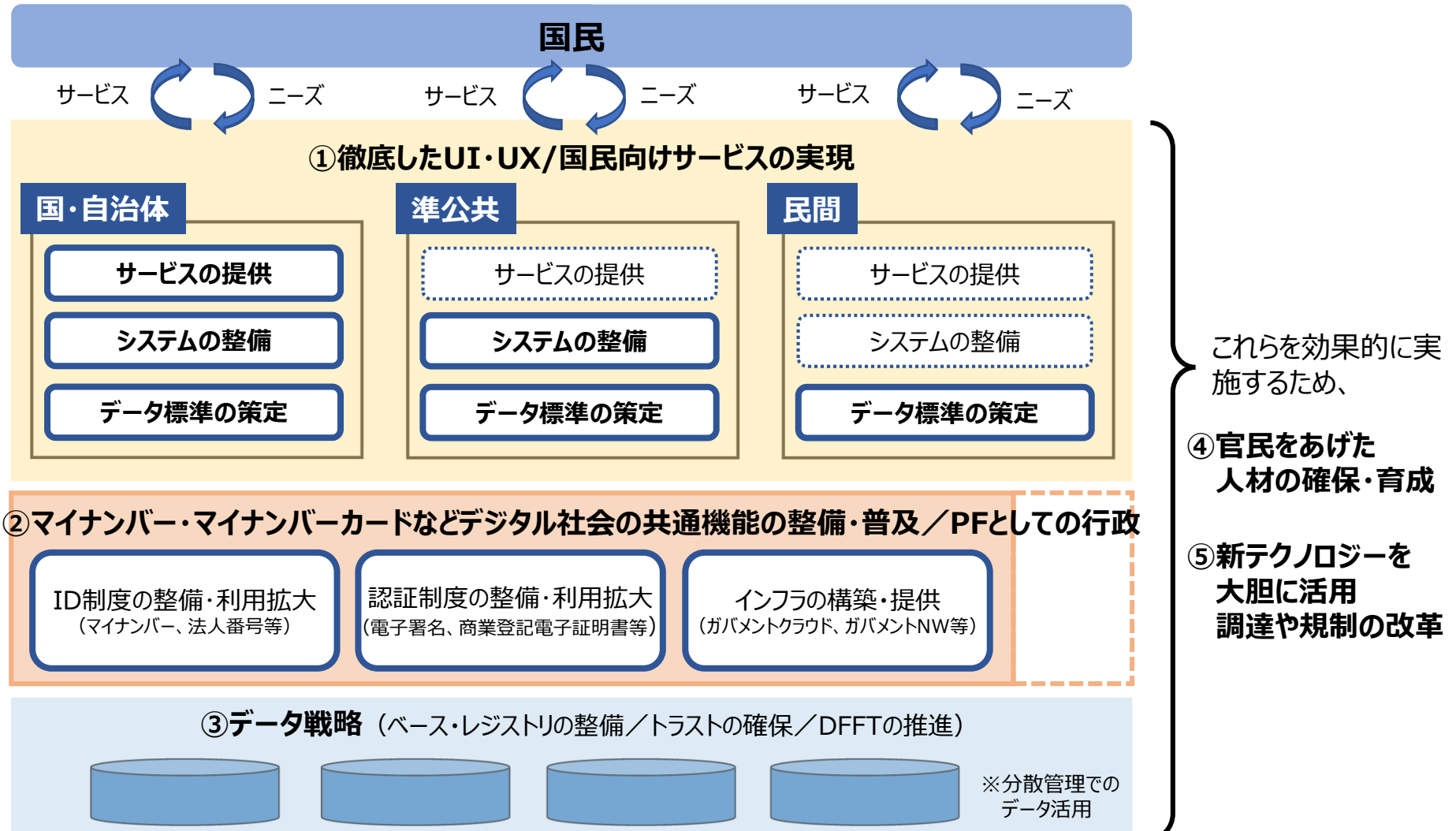
(令和3年9月1日に発足)

- 今般の新型コロナウイルス感染症により、
- ・日本経済への甚大な影響。回復の遅れ。
 - ・官民のデジタル化の遅れの顕在化。

～デジタル時代の官民のインフラを今後5年で一気に作り上げる～

To Be

- デジタルに対する社会受容性が高まっている今こそ、デジタル庁は、
- ・未来志向（Future Driven）のDXを大胆に推進。成長の原動力に。
 - ・徹底した国民目線でのサービス創出。全国民にデジタル化の恩恵を。
 - ・人に優しいデジタル化の推進。グリーン社会の実現にも貢献。



これらを効果的に実施するため、

- ④官民をあげた人材の確保・育成
- ⑤新テクノロジーを大胆に活用 調達や規制の改革

包括的データ戦略（仮称）の方向性

■ 昨年末にデータ戦略タスクフォースとりまとめで示された課題について実装に向けた検討項目を整理中

